

ねこ好きさん集まれ～！ にしねこフェスティバル開催



ニャンニャン「ねこの日」に第1回ねこのイベントを開催します。いつもの譲渡会とは一味違った催し物です。里親さん募集中の猫ちゃんたちも参加。譲渡会・ふれあいコーナー・市民の方からのうちの



愛猫自慢フォトコンテスト(当日来場者投票)や飼い猫・地域猫のお悩み相談受付など(来場者プレゼントあり)。
時 2月22日(金)正午～午後3時
場 エコプラザ西東京
問 西東京市地域猫の会
※詳細は**問**の**HP**をご覧ください。
▶環境保全課 ☎042-438-4042

元気にボールを追いかけてよう！

親子フットサルイベント

親子で一緒にフットサルを楽しみましょう！

時 3月23日(土)①午前10時30分～11時30分 ②正午～午後1時
※受付：各回30分前
場 ひばりアム ※雨天中止
対 在住の未就学児(①年中 ②年長)
定 各回15組(申込順)
¥問 へお問い合わせください。

持 運動できる服装・サッカーシューズ(運動靴可)・飲み物・タオル
申 3月10日(日)までに、申込用紙をスポーツセンター・総合体育館・きらっとの窓口へ
問 スポーツセンター
☎042-425-0505
▶スポーツ振興課 ☎042-438-4081



市内の情報をお届けします

大好きです 西東京

ふるさと発見！㊦

文化財が語る
西東京市の物語(最終回)

ふるさとの歴史文化と暮らす

2年間にわたり『西東京市文化財保存・活用計画』で例示した6つのストーリーに沿って歴史文化を紹介してきました。文化財を単独ではなく関連付けて考えることで、これ以外にもさまざまなストーリーを見いだしていただくことができると思います。

そんなストーリー作りの際にぜひ訪れてほしいのが、西原にある西東京市郷土資料室です(西原町4-5-6 西原総合教育施設内)。かつての小学校の2階にある5つの部屋を展示室にして、旧石器時代の狩猟具から、ついこの間まで私たちが使っていたワープロなどの生活道具まで展示されています。下野谷遺跡出土の土器もあれば、明治に向かう混乱の中で田無農兵隊が着用した「葦山笠」などの市の指定文化財もあります。前回ご紹介した「民族学博物館のジオラマ」など市民の方々の手作りによる展示が多いのも魅力の一つです。

特に4番目の部屋には市の歴史ジオラマが展示されていますが、この展示自体に歴史ストーリーが隠されています。実はこのジオラマは50年以上前、田無市の公民館が開かれる記念に市内にあるシチズンの美術部の有志により作られたものです。時がたち、そのような経緯も分からなくなっていたある日、展示室を見学に来た方が、これは若い頃自分が作ったものです！と驚きの声をあげられました。その後、当時の制作関係者が集い、50年ぶりに作品と再会、傷んだ箇所などを補修するプロジェクトが生まれ、美しく再生し、今に至っています。歴史文化のストーリーの要素には、こういった文化財を支える人たちやその人たちの活動の歴史もあるのです。

郷土資料室の窓から見える隣接する西原自然公園の雑木林の自然。これからの季節は梅や桜など花々が木々を彩ります。ここでも文化財を支える人たちの活動がなされています。西原自然公園は、武蔵野の雑木林を後世につなぐ場所です。武蔵野の雑木林は、中世、特に江戸時代以降、武蔵野を開いた人々の営みの中で生まれた文化的景観、文化財です。この雑木林ではボランティア団体が主体となり市と協働で樹木の更新などを行っています。地域文化のフィールドミュージアムとしての役割を果たし、さまざまな活動が行われています。

文化財は、そのものが持つ本質的な価値に、関連する他の文化財、また、それらに関わる人々の活動や思いなどが重層的に積みあげられることで、価値や魅力を増じていきます。

ご紹介した6つのストーリーを自分なりにたどってみるのも楽しいでしょうし、新たなストーリーを作り上げるのも楽しいことと思います。これを機会に、郷土資料室や図書館を訪ねたり、道端にある文化財に足をとめたり、文化財に関わる活動に参加してみたりしてはいかがでしょうか。西東京市がより一層魅力的なふるさととして感じられることと思います。



手づくりの歴史ジオラマ

郷土資料室の窓から見る西原自然公園の春

▶社会教育課 ☎042-438-4079

おたすけ隊

くらしヘルパー養成研修(全2日)

時 3月27日(水)・28日(木)午前9時～午後5時
場 防災センター
内 訪問介護の仕事をするための基礎研修で、修了者は市独自基準の訪問サービス(家事援助のみ)の従事資格が取得できます(採用されるとは限りません)。
対 修了後に指定事業所で従事する意欲のある18歳以上の方(高校生を除く)

定 20人(申込順)
申 電話・はがき・メール・専用申込書(市**HP**より)で住所・氏名・生年月日・職業・電話番号・受講動機を〒202-8555市役所高齢者支援課「くらしヘルパー養成研修」係へ
※詳細は市**HP**・下記へ
▶高齢者支援課 保
☎042-438-4029
✉f-kourei@city.nishitokyo.lg.jp

認知症サポーター養成講座

□認知症サポーターとは
認知症を正しく理解し、地域で生活している認知症の方や家族を見守り、自分のできる範囲で支援することです。
時 3月9日(土)午後2時～3時30分(1時45分開場)
場 柳沢公民館
内 ●認知症について ●認知症サポーター100万人キャラバンについて ●認知症の方を地域で支えるためには
対 在住・在勤の方で、認知症サポーター養成講座を受講したことのな

い方
定 30人(申込順)
※参加者にはオレンジリング贈呈
※5人以上集まれば市内出張講座可
申 3月4日(月)までに、電話・メールで住所・氏名・年齢・電話番号を下記へ
▶高齢者支援課 保
☎042-438-4029
✉f-kourei@city.nishitokyo.lg.jp



ひと足先に知る、おひとり様の老後 まずは安心地域で暮らす ささえあい訪問協力員フォローアップ研修

見守り活動や日頃のつながりの重要性、老後に必要なことなどを学びましょう。
時 3月7日(木)午後2時～4時
場 コール田無
定 80人(申込順)
申 2月15日(金)～3月4日(月)に、電話・ファクス・メールで住所・氏名・電話番号を右記へ

問 西東京市地域サポート「りんく」
☎042-497-4163
FAX 042-497-4164
✉seikatsu@n-csw.or.jp
※受付：平日午前8時30分～午後5時
▶高齢者支援課 保
☎042-438-4029
✉f-kourei@city.nishitokyo.lg.jp



多摩六都科学館 ナビ

たまろくと市民感謝デー

今年で開館25周年を迎えます。日頃の感謝を込めて入館無料デーを2日間に拡大して開催します。3日には、当日限定バスも運行。
時 3月2日(土)・3日(日)午前9時30分～午後5時
※多摩六都科学館構成市(西東京・小平・清瀬・東村山・東久留米市)に在住・在学・在勤の方は両日とも入館料無料(確認書類を受付に提示。プラネタリウム・大型映像は別料金)
内 ●たまろくとご当地グルメフェスティバル…地域のおいしい食べ物やお土産が大集合！(3日のみ)
●ロクトステージ…ビンゴ大会・実

験ショーなど(3日のみ)
●ラボまつり…展示室にある4つの「ラボ」を全てオープン！観察・実験・工作が気軽に楽しめます。(両日)
●ボランティア会のわーくわく科学広場(両日)
□保谷駅南口より無料シャトルバス
時 3月3日(日)午前8時45分・9時40分・10時35分・午後0時30・1時45分
場・問 多摩六都科学館 〒188-0014 芝久保町5-10-64
☎042-469-6100
休館日：18・25日(月)



グルメフェスティバル



ロクトステージ